

2007年度品質月間を実施 ～「基本への回帰・標準の遵守」～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、「基本への回帰・標準の遵守」をテーマとして、11月1日(木)から11月30日(金)まで、2007年度品質月間を実施しますのでお知らせいたします。

当社では毎年11月を品質月間と定め、グループ各社はもちろんのこと、協力会社にも参加していただき、社員の品質意識の高揚を目的に、全社をあげて品質向上活動を実施しております。今年度は、下記の取組みを実施いたします。

記

1.社長メッセージの発信

11月1日に社長の西尾進路よりグループ会社社員、協力会社社員に向けて、「『供給安定性』、『効率性』、『環境』といったエネルギーへの時代の要求に対応し、当社グループがお客様に望まれる商品・サービスを提供し続けるために、品質を安定的に維持、改善、革新していくための基盤を磐石なものにしよう。そのために、あらゆる業務において今一度基本に立ち返り、守るべき標準(ルール)を再確認しよう。」とのメッセージを発信し、品質月間への真摯な取組みを呼びかけます。

2.品質月間ポスターおよびQ旗※の掲示

期間中、「品質は企業を支える命綱 今こそ基本を再確認」という今年度のスローガンが記載されたポスターや、品質月間の意識高揚を目的としたQ旗を当社事務所や製油所等に掲示します。

品質月間のスローガンは毎年、当社グループ会社社員、協力会社社員から募集しており、今年度は過去最多となる約5,800件の応募の中から選定しました。

3.本社・品質月間特別講演会の実施

11月1日に、東京大学大学院教授で東京大学ものづくり経営研究センター長の藤本隆宏氏を本社に お招きし、「“開かれたものづくり”と日本の競争力とアーキテクチャの視点から」と題した特別講演会を実施します。

4.各支店・製油所の独自企画

各支店・製油所ごとに、活動発表会、品質トラブル非常対策処置訓練、現場の品質管理意識教育等、工夫を凝らした独自の取組みを実施します。

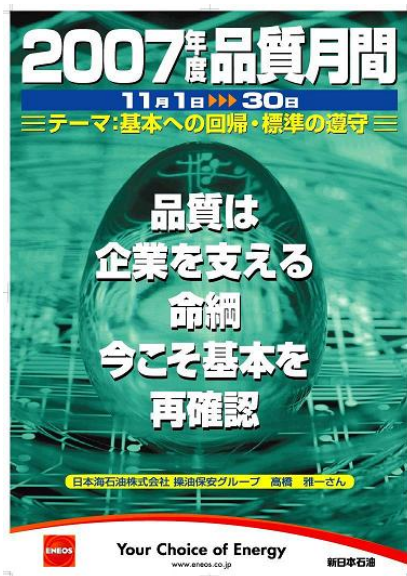
5.特約店向け研修会の実施

各支店が、管轄する特約店の店主およびSS管理者を対象に、以下のテーマで研修を行います。

- ①SSにおける燃料油の品質管理
- ②SSのサービスの品質向上

以上

※品質に取組む姿勢、意欲等を示すことを目的に、(財)日本科学技術連盟、(財)日本規格協会等が中心となって作成したQC活動啓発ツール



2007年度品質月間ポスター



Q旗